

事務事業名	水道施設更新整備事業(旧老朽施設更新整備事業)				会計	水道事業					
H27担当課等名	水道課		H27係等名	上水道整備係		事業種別	政策	開始	17	終了	34
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり								
	施策	45	居住基盤の向上								
目的	対象(誰・何を)	上水道区域内の老朽化の著しい導・送・配水管、配水池							指標名及び単位	26年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	水道管、配水池を更新し安全性を高め、水道水の安定供給を図る。							対象指標	老朽の著しく安全対策上更新が必要な導・送・配水管延長(m)	1686
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度								老朽の著しく安全対策上更新が必要な配水池箇所数(箇所)	1
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	改修済み導・送・配水管延長(m)				33550	33751	34300	35000		
	成果指標	改修済み配水池箇所数(箇所)				1	1	1	1		
	定性目標										
事業概要	老朽化及び安全対策に不備のある配水池、導水管、送水管、配水管等の改修・更新を行い水道水の安定供給を図る。 ・導・送・配水管布設替工事 φ75mm～400mm L=48,800m ・配水池改築、更新工事 20か所 ライフライン機能強化(国庫補助)老朽管更新事業採択実施 平成21年度～26年度										
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標		
	配水管布設替工事 φ75mm～150mm 鼎配水池更新(用地取得、基本設計)					送・配水管布設替延長(m) 配水池更新(池)			1,686m 一式		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		492,881	102,500	50,034	71,000	上水道事業債 充当率100%(消火栓設置費除く) 国庫補助金 1/4(旧市街地CIP更新対象)					
国庫支出金		2,796	5,000	5,000							
県支出金											
起債		8,000	39,500	31,300							
その他		455,555	45,560	7,034	71,000						
一般財源		26,530	12,440	6,700							
人件費計(千円)②		12,624		17,988							
正規職員所要時間		3,500		5,000							
臨時職員所要時間		100		100							
総事業費①+②		505,505	102,500	68,022	71,000						
事業内容・目標達成状況の振り返り	長期整備計画の見直しにより、管路の更新基準について平成26年度に本管の老朽度、重要度に基づいた新たな基準による更新計画策定をおこなった。 当初予定していた老朽管の更新工事を後年度へ先送りしたため、決算額の減額となった。										
改革改善の考え方	①問題点	リニアを見据えた新たなまちづくりを見据えた施設規模による、耐震化、長寿命化計画とする必要がある。									
	②改革提案	リニアを見据えた新たなまちづくりを見据えた送水配水計画の策定。									